

2018 年 4 月 29 日(17 週目) 主日礼拝 「世界福音化の契約は必ず成就される」(使徒 28:23-31)

世界福音化の契約は成し遂げられる。神様は政治、経済を動かして、世界福音化を成し遂げられる。ピニクスまで航海を続けようとした時に、100 人隊長は、パウロの忠告を聞かずに航海士や船長の話を聞いて航海を続けた。その結果、ユラクローンの暴風に会い 14 日間の間、絶望の状態に陥った。その時に、神様は御使いを通して「恐れてはいけない。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます」(使 27:24)と言われた。パウロはその御使いの言葉を伝達をして、福音の故に船の主導権を握る。神様が語られた通り、マルタ島に流れ着くようになる。

1.契約の成就のために全てが動く	2.契約は必ず成就される	3.契約は今も成就される。
▲世界福音化の契約の成就の為に全ての事が動かされている。 1)使徒 28:1(私たちはここがマルタと呼ばれる島であることを知った。) (1)パウロ達が出港したクレテ島からマルタ島まで 800 k mの距離 ①マルタ島はイタリア半島近隣のシチリアの目の前にある島 ②ユラクローンの暴風を通しローマの近隣まで行くようになる ー神様の驚くべき働きを通してパウロをローマまで導く。 (2)マルタ島での働き ①マムシに噛まれたが死なないー島民はパウロが神の人だと分かる ②ポプリオの父や島の病人を癒した(使 28:10)。 ③パウロと 276 人は島民から多くのもてなしを受ける(使 28:10)。 (3)パウロの前では問題も全て答えとして変わった。 ①暴風を受けた事、マルタ島での困難も全て答えに変わった。 ②問題があったとしても契約を掴んでいる人には答えになる。 ー契約が無い人には困難になるしかない。 2)どのように問題が答えに変わるのかー福音,祈り,伝道を整理すべき。 (1)福音の整理 ①聖書のテーマ：滅びるしかない人間の為にキリストを遣わす。 ーキリストを信じている人は救い、信じない人は滅びる。 ②福音を信じる人を通して世の中が動かされる。 ー福音を掴むべき人が福音を逃す時に問題となる。 ・福音のために選ばれたアブラハムの子孫。 ・アブラハムの子孫が福音を逃す時にエジプトの奴隷。 ・モーセを通して福音を回復ー福音を忘れる時にバビロンの捕囚。 ・福音を回復してバビロンの捕囚から解放。 ・新約時代ー福音を信じない時にローマの属国,全世界に散らされる。 ・福音を信じる弟子たち、初代教会を中心に答えを与えた。 ③福音を掴む者は問題は問題ではなく祝福である。 (2)祈り(礼拝)の整理 ①なぜ私たちは福音を忘れてしまうのか？ ・旧約時代にレビ部族はキリストを意味する血の生け贄を捧げた。 (血の契約を理解したモーセとアロンの子孫がレビ部族となる) ・レビ人が礼拝を逃し福音に集中しない時に問題が起こる(士師記)。 ②聖徒が礼拝に成功することが重要なことである(Ⅰペテ 2:9)。 (3)伝道の整理 ①使徒の働き：世界福音化(伝道・宣教)の成就の為に全てが動く。 ②世界福音化の為に勉強・仕事をする人が祝福をされる。 ー問題も全て世界福音化の契約成就の為に出来事である。	▲契約を掴む中か、問題の中か必ず神様の契約は成就される。 1)使徒 28:16(私たちがローマにはいると、パウロは番兵付きで自分だけの家に住むことが許された) ・パウロが番兵付きで家に住む特権を与えられた。 2)使徒 28:17(三日の後、パウロはユダヤ人のおもだった人たちを呼び集め、彼らが集まったときに、こう言った。「兄弟たち。私は、私の国民に対しても、先祖の慣習に対しても、何一つそむくことはしていないのに、エルサレムで囚人としてローマ人の手に渡されました) (1)パウロはローマのユダヤ人の知り合いを呼び集めた。 (2)パウロは悪い事はしていないが罪人とされた事を言う (3)使徒 28:20(このようなわけで、私は、あなたがたに会ってお話ししようと思い、お招きしました。私はイスラエルの望みのためにこの鎖につながれているのです。)」 ①イスラエルの望みの為にユダヤ人がパウロを捕えた。 ②「イスラエルの望み」 ＝福音を信じる者は救われ永遠の命を得るー ^{よみがえり}蘇りを語る ③パウロは福音と蘇りについてユダヤ人に語る (4)福音と蘇り ①キリストは真の王(悪魔から解放)、真の祭司(罪の赦し)、真の預言者(死から解放して命を得る)である。」 ②十字架で全ての問題を完了した。 ③3 日後に復活をされ蘇りの初穂となられた。 ④聖徒は蘇り永遠の天国に入るー聖徒の望みである。 ⑤契約をしっかりと持っていれば問題が答えとなる。 3)使 28:23(そこで、彼らは日を定めて、さらに大ぜいでパウロの宿にやって来た。彼は朝から晩まで語り続けた。神の国のことをあかししたモーセの律法と預言者たちの書によって、イエスのことについて彼らを説得しようとした) (1)パウロは神様の国のことを証をした。 ①本来、神様は全世界を神様の国として創造された。 ②墮落した天使(悪魔)は自分の国を造るー悪魔の国(世の中) ③悪魔の国では、本当の幸せはなく問題が来る。 (2)自分の力では悪魔の国から神様の国へはいけない為にキリストが世の中に来たー福音を信じる時に神の国の住人 (3)しかしユダヤ人は霊的な世界に関心がなかった。	▲契約はパウロの時代だけではなくて今も成就されている。パウロに世界福音化の契約を与えられ、27 年後に成就された。 1)使徒 28:30-31(こうしてパウロは満二年の間、自費で借りた家に住み、たずねて来る人たちをみな迎えて、大胆に、少しも妨げられることなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えた) (1)少しも妨げられることなく ＝誰も止めれない (2)聖徒の人生が福音を信じ世界福音化をする人生であれば誰も妨げられない。 ー世界福音化の為に世が動いている為 2)使徒 1:8(しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。)」 (1)神様が共にいて世界福音化を成就 ー福音,世界福音化を信じていれば主が成就 ①契約を信じていたパウロに同労者を与えた。 ②神様は教会を通して契約を成就する。 3)使徒 9:15(しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です) ー天命の通りに答えが与えられる。 ▲結論 ①日本に神様の国を建てるように。 ②契約の主役として用いられるように。 ③福音を宣べ伝えることは今も続いている。 ー全てを働かせて世界福音化の契約は成就される。

区域地教会(2018 年 4 月 29 日～5 月 5 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「世界福音化の契約は必ず成就される」(使徒 28:23-31)

【讚美】 274 いともかしこし

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想

祈り

伝道

今週の ミッション

- ・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし
- ・霊的な呼吸の祈り

呼吸の祈り

	息を吐き出す時	息を吸い込む時
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください
霊	私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ	私に聖霊充滿を与えて下さい
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00